



第73回卒業式 78名が古館ヶ丘から巣立ちました

3月1日、馬頭高校第73回卒業式が挙行され、普通科60名、水産科18名が卒業証書を手にして、進学や就職へと新たな世界への第一歩を踏み出しました。

小池校長は式辞の中で、これからの不透明な時代は、学び続けること、考える習慣を持ち続けることの大切さを述べました。続いて、ご来賓の大金武夫同窓会長、菊池恵子PTA会長が、生徒・保護者に対して心温まるご祝辞を述べてくださいました。

コロナ禍のため在校生不在の卒業式となってしまいましたが、在校生を代表して唯一参列した生徒会長木村茅聖さんが送辞を述べました。送辞では、ディズニーリゾートの創業者ウォルト・ディズニーの夢を叶える4つの秘訣「好奇心」「自信」「勇気」「継続」を引用し、卒業生のさらなる活躍を願った言葉を贈りました。

卒業生代表の長阪虎太郎君は、強い絆で卒業式を迎えたこと、生徒会長となって成長したこと、コロナ禍の中でも充実した高校生活が送れたこと、これまでの多くの支えに感謝していること、そして、これからの社会を支えていく決心を述べ送辞を締めくくりました。

なお、前日の卒業式予行に先立って行われた表彰式では、古館賞、外部団体表彰等が行われました。優れた成績や実績を残した卒業生に贈られる振興会賞は、深澤香奈さん、荒井樹君が受賞しました。



写真 左上 普通科代表深澤香奈さん
上 水産科代表鈴木碧海君を先頭に退場
左 卒業生代表長阪虎太郎君の答辞